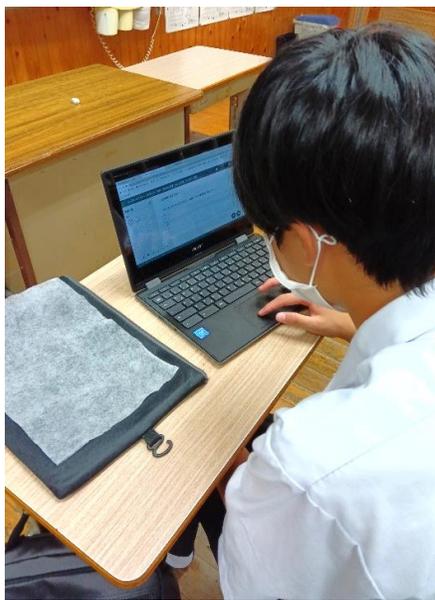


長崎県大村市立玖島中学校 川原 淳徳 先生から、MEXCBTの利活用についてお話を伺いました。  
 玖島中学校では、校内研修で問題の配信方法等を共有した上で、家庭学習や夏季休業中の課題としてMEXCBTの活用に取り組まれています。また、全教職員で実践をされていることが特色の一つです。そこで、全教職員で活用される上での工夫や、今後の活用の展望について具体的にお話を伺いました。  
 ■■■学校HPのURL <https://www.city.omura.nagasaki.jp/kyoiku/kyoiku/shiritsugakko/naka/kushima/index.html> ■■■

<h3>活用の概要</h3>	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和4年度末、校内研修でMEXCBTの問題の配信方法等を共有した。</li> <li>令和5年度になり、MEXCBTの問題の配信方法等を校内研修で再確認したが、実践には至っていないという課題が挙がったため、全教職員で実践を図った。</li> </ul> <p>&lt;取組内容&gt;</p> <p>(1) 7月上旬</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 授業者が、担当学級の生徒に宿題として問題を配信した。</li> <li>② 1日1教科を設定し、9教科の担当者が毎日出題した。 (特別支援学級も含む)</li> </ol> <p>(例) 1年数学「さいたま基礎学力定着プログラム 数学 中学校1年生 &lt;1正負の数&gt;中1レディネスシート」</p> <p>※ 技能教科では例として、「文部科学省_情報モラル学習問題」を配信した。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>③ 実施後、提出状況を確認し、生徒に取組を促した。</li> </ol> <p>(2) 夏季休業中</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 授業者が、担当学級の生徒に宿題として問題を配信した。</li> <li>② 1日1教科を設定し、5教科の担当者が3回ずつ出題した。 (例) 1年数学「ほっかいどうチャレンジテスト 数学 中学校1年生 01 正の数、負の数①」</li> <li>③ 実施後、提出状況を確認し、生徒に取組を促した。</li> </ol>
<h3>子どもたちの反応</h3>	<ul style="list-style-type: none"> <li>短時間で取り組める内容が多く、行いやすかった。</li> <li>実施期間中に毎日取り組んだことで、家庭で学習する機会が増え、今後の家庭学習の習慣化への足がかりとなった。</li> </ul>
<h3>全教職員による共通実践の工夫や効果</h3>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「実践することで身につく」という考えの下、全教職員で実践することで、MEXCBTの効果的な活用へのステップとなった。</li> <li>日程を詳細に決め、全教員が配信することにより、自分ごととして研修できた。</li> <li>他の教職員に操作方法を説明することにより、学びが深まった。</li> </ul>
<h3>今後の活用</h3>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後は全教職員での実践だけではなく、各教員で効果的な活用場面を考え、日常的に活用する。</li> <li>全国学力・学習状況調査等でも使用するため、慣れて使いこなせるよう継続活用する。</li> </ul>



問題配信画面の例



取組の様子

※ 文部科学省では、いただいたご意見やご要望を参考に、順次、MEXCBTの改善を進めています。  
 ※ MEXCBTの問題配信画面は学習eポータルにより異なります。また、学習eポータルの種類は設置者により異なります。